

一般質問

平成30年12月10日(月)、
12月11日(火)の2日間で
行われました。

質問・答弁は質問者本人がまとめたものです。

●一般質問とは…

議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを議員がチェック、提案などをするものです。

答弁▼現在の施設は所有者へ解体の要望をしており、解体後は新たな施設を整備して道の駅の再開を図りたい。

質問▼「道の駅フォーレスト276」の今後について。今後の見通し、隣接するせらぎ館の利活用について問う。



大滝総合支所

質問▼大滝区の農業振興について。農地の災害を踏まえ、将来のあり方について問う。

答弁▼農業協同組合を通して実態の把握に努めており、国、北海道などと連携し早期の復旧に向け助言や対策を講じたい。

また、當農対策として、専従の職員を配置して、不安の解消に努めたい。

また、せせらぎ館については、安価な解体方法を模索して、跡地については、当面駐車場として活用したい。

質問▼大滝総合支所の建て替え計画について問う。

答弁▼耐震性に問題ありとの耐震結果となつたので、既存の入居団体の配置にも考慮して、改修の検討をしていく。



大滝区の振興について

自民クラブ 阿戸孝之

青雲 小久保重孝



これからの中高のあり方について 市民との協働 今やるべきこと

質問▼市民との協働には対話のためのファシリテーター養成が大事だ。まずは職員向けに進められないか伺う。

答弁▼まちづくりを「自分で」と捉える意識の醸成に、ファシリテーター方式は理解できる。職員研修での養成については検討していきたい。

質問▼北海道が示した高校配置計画案は子どもたち、教師、地域への影響を全く考慮していないではと憤りを覚えるが教育長が感じた危機感と対策について伺う。



老朽化した伊達高校舎を議員有志で視察しました。

質問▼市長との協働には対話のためのファシリテーター養成が大事だ。まずは職員向けに進められないか伺う。

答弁▼まちづくりを「自分で」と捉える意識の醸成に、ファシリテーター方式は理解できる。職員研修での養成については検討していきたい。

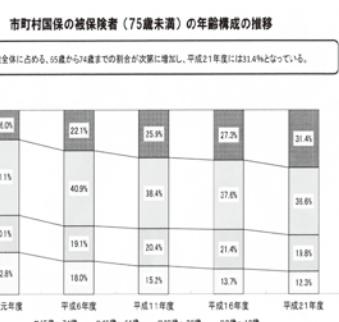
念される。それにより間口が減り、先生の確保も難しくなる。坐して待つより有利な選択ができるようにあり方検討委員会で議論をいたいただいた。今後総合教育会議を経て、再編によって老朽校舎対策も図って、魅力ある高校とすることを北海道に伝えていきたい。

質問▼「国保料の負担は限界に近付いている」とし、協会けんぽ並みに引きさげるため公費1兆円との試算を全国知事会が示したことなどをどのようにとらえているか。

答弁▼現行の制度で所得に応じた軽減措置があり、拡充を国に要望する。

質問▼加入者の構成が制度発足時から大きく変化しており、危機打開には抜本的な公費負担が必要だ。見解を問う。

答弁▼加入者の高齢化等厳しい財政状況が見込まれ、財政基盤の拡充・強化を要望していく。



（資料）厚生労働省保険局「国民健康保険実態調査」

無会派 吉野英雄



国民健康保険制度について

法で義務化されている。
不公平は放置できないと思うが、見解を問う。

質問▼制度の安定的な維持には財政支援が必要であり、制度の維持・強化について国に要望していく。

答弁▼胆振東部地震での全停電を受けた今後の対応について

質問▼家族が増えると加算となる「均等割」は国保だけで、



西萩原通り線道路・北舟岡駅 広場整備事業について

質問▼北舟岡駅と伊達紋別駅の年間利用者数を問う。

答弁▼概ね北舟岡駅は6万7千人、伊達紋別駅は37万人となつていて。

質問▼整備事業が当初計画より遅れている理由と今後の計画を問う。

答弁▼財源の社会資本整備総合交付金の減額が要因である。

駅広場は平成30年度中に完成予定であり、道路整備は平成31年度中の完成を目指している。

質問▼整備事業の完成型と当初計画より遅れている理由の周知方法を問う。



工事中の北舟岡駅広場

質問▼伊達市公立高校あり方検討委員会がまとめた意見書の具体的な内容を問う。

答弁▼学校の規模を拡大することで、教育内容のスケールメソッドが発揮され、魅力的な教育活動の展開ができることがから、2校を再編し、新しい高校を設置することが必要という趣旨。その高校の設置の実現に向け、6項目の意見が付された内容である。

質問▼公共の未使用施設の現状及び今後の利活用について問う。

答弁▼普通財産で建物が残っているのは10件ある。うち9件が使われていない。

答弁▼未使用施設9件のうち売却や譲渡の予定は3件である。活用が見込まれるものは公売や譲渡、難しいものは財政状況に応じて解体していく。

質問▼貸し出すための努力や仕掛けなどはしているのか問う。

質問▼建物や施設が使われていないのか、誰に聞いたら良いのかわかりづらい。未使用施設情報の掲示はあるのか問い合わせたい。



早急な利活用が望まれる教職員住宅



市が管理する未使用施設及び 大雪時の除雪について

う。また、この情報の一元管理をし、周知提供できいか問う。

答弁▼問い合わせがあればその都度対応している。

答弁▼問い合わせがきたらその都度対応している。

●この他の質問 除雪について

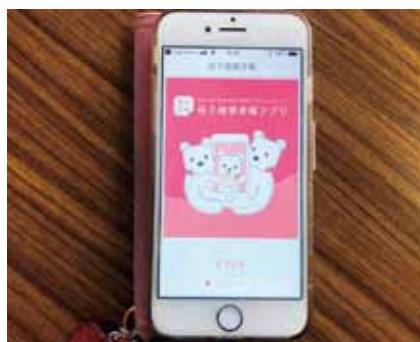
公明党 渡辺雅子



母子健康手帳アプリ導入について

質問▼平成30年度に流行した風疹について出産への不安を取り除くための抗体保有検査とワクチン接種を受けられなかいかを問う。

答弁▼「本市としては、国の動向を見ながら検討していく」とあつたが、同日に厚生省の発表により、平成31年度より3年間39歳から56才男性は抗体保有のない方は無料でワクチン接種を受けられることが発表された。



携帯母子健康手帳アプリ

不安解消へ役立つツールとして活用が進むことが見込まれるため、調査研究を早急に進めていく。

●この他の質問

- ・男女共同参画について
- ・胆振女性リーダー養成研修参加、募集方法と担当職員の参加について

質問▼9月の震災を経験した市民の気付きに耳を傾け災害対策に反映する考えと、平時の備え及び被災時の対処方法の市民周知について、震災を振り返り市の対応の評価と防災対策の改善点を伺う。

答弁▼自治会とのワークショッピング等で市民意見を聞く。確かな災害情報を速やかに市民に伝達することが重要だ。

質問▼妊婦が出産育児に関する母子の健康記録が一元管理できる母子健康手帳アプリ導入ができるのか問う。

質問▼利点・欠点はあるが予防接種や健診等の情報を手軽に入手できる他、家族と情報共有できるなど利点もある。

働きたくても働くことができない状態にある市民の就労支援体制の充実について伺う。

答弁▼理由は引きこもりや離職、育児や介護が考えられる。

相談窓口で履歴書作成や面接の助言等細やかな支援を行っているが相談実績が少ない。更なる周知と情報収集に努め、訪問相談にも取組む。知的障害者就労支援の実績を活かし就労を支援していく。



平成29年の台風で川と化した鹿島町

青雲 洞口雅章



先の震災を踏まえた防災対策とユーバーサル就労について

質問▼9月の震災を経験した市民の気付きに耳を傾け災害対策に反映する考えと、平時の備え及び被災時の対処方法の市民周知について、震災を振り返り市の対応の評価と防災対策の改善点を伺う。

答弁▼自治会とのワークショッピング等で市民意見を聞く。確かな災害情報を速やかに市民に伝達することが重要だ。

質問▼妊婦が出産育児に関する母子の健康記録が一元管理できる母子健康手帳アプリ導入ができるのか問う。

質問▼利点・欠点はあるが予防接種や健診等の情報を手軽に入手できる他、家族と情報共有できるなど利点もある。



本市の防災と関内小学校通学路の安全対策について

質問▼本市の自主防災組織の現状と課題について問う。

答弁▼市内自治会において34組織あり、組織率は約56%になつていて。今後、組織されていない自治会に働きかけ、組織率を向上させる。

質問▼タイムラインを導入する考えはないか問う。

答弁▼本市としては、災害被害の抑制に効果的と考えております種自然災害に対応したタイムラインの策定に向け検討していく。



安全対策が望まれる関内小学校付近の通学路

いて、使いやすさも含め調査研究していく。

質問▼田園せきないと関内小学校の通学路の安全対策について問う。

答弁▼横断歩道の設置については設置基準を満たさないため難しい。関係組織と連携し、児童に対する交通安全啓発に努めていく。

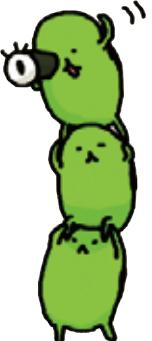
- 【特別委員会について】
- 委員会のうち、必要のある場合や特定の案件を審査するために設置される委員会のことを言います。

【委員会付託について】

- 本会議で議題となつていて担当の委員会に審査を任せることを言います。



豆知識



意見書

※意見書とは…

- ①各団体から提出された意見書は会派ごとに審査
- ②議会運営委員会で協議
- ③3分の2以上の会派の同意により本会議に提出
- ④提出された意見書案が過半数の議員の賛成により可決
- ⑤伊達市議会の機関意思として国・道の各機関へ提出
※国の関係機関とは⇒内閣総理大臣、衆議院・参議院、各担当大臣など

議会運営委員会を12月11日
に開催し、意見書の取り扱い
について審査を行った。
各団体から提出された意見
書は10件で、審査の結果は下
記のとおり。

※各意見書の詳しい内容に
ついては伊達市議会HP
をご覧ください。

《議会運営委員会での賛否一覧》

上程の可否 本会議への 上程の可否	件 名	提出依頼者	自民クラブ	新政クラブ	市民クラブ	公明党	青雲
○	道教委「これからの中高づくりに関する指針」を抜本的に見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書	連合北海道伊達地区連合会	○	○	○	○	○
×	消費税10%引き上げ中止を求める意見書	日本共産党伊達市委員会	×	×	×	×	×
○	国民健康保険制度の抜本的改革を求める意見書		○	○	○	×	○
×	日米地位協定の抜本的改正を求める意見書		○	×	○	×	○
○	「水産政策の改革」における慎重な検討を求める意見書		○	○	○	○	○
○	society5.0時代に向けた学校教育環境の整備を求める意見書	公明党伊達支部	○	○	○	○	○
○	認知症施策の推進を求める意見書		○	○	○	○	○
○	無戸籍問題の解消を求める意見書		○	○	○	○	○
○	義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書		○	○	○	○	○
○	商業捕鯨再開を求める意見書		○	○	○	○	○

○⇒可 ×⇒否